

国民の世論と運動で、「社会保障・税一体改革」をやめさせ、社会保障拡充への転換を！

ほっかいどうの社会保障

2021年10月6日 北海道社会保障推進協議会 Tel:011-758-2648 FAX:758-4666

灯油代高騰・コロナ感染対策で費用増・コロナ災害 釧路市・北見市で福祉灯油を求める取り組み



道内の多くの自治体が毎年、福祉灯油等を実施していますが、実施していない北見市や釧路市などで、福祉灯油の実現を求める取り組みが始まっています

寒さ厳しい北海道 凍える道民

道民医連が行っている毎年高齢者の冬季生活実態調査では、灯油代を節約するために布団から出ないように生活をする方、家の中が寒いので用事がないのに外出して暖をとる方等、寒さが厳しい北海道の冬を越すために、身を切るように生活する姿が明らかになっています。

灯油代高騰 1ℓ当たり 100 円超も

灯油価格が昨年から急激に上昇しています。北海道経済産業局の資料では、10月4日現在で、北海道の1ℓあたりの灯油の配達価格が全道平均で99.8円、道南地域(101.6円)、道東地域(100.7円)などで、すでに100円を超えている地域もあります。

コロナ対策で費用増、コロナ災害で生活苦

コロナ災害によって地域の状況も深刻さを増しています。飲食店やホテル業等ではお客が遠のき、経営状況が悪化している事業があります。年金生活者や生活保護世帯も、コロナ感染の蔓延で外出を控え、住居の電気代や暖房費がかさむ、さらにマスク等の購入でコロナ以前よりも支出が増え、その結果生活が苦しくなっています。

釧路市 福祉灯油の再開を

釧路社保協やいのちとくらしを守る釧路市民会議は、9月30日、「ぬくもり助成金(福祉灯油)」事業の再開を求める要望書を提出しました(上記写真)。

道東勤医協の冬季高齢者生活実態調査から

道東勤医協が1月に行った調査では、調査に応じた100人のうち93.6%が生活苦を訴え、そのうち54.0%が「コロナ禍で困難が加速した」、78.6%が「福祉灯油が必要」と答えています。

「家が寒くていられない(室温15℃)」「暖房代が高く好きな物も食べられない(室温13℃)」など悲痛な訴えも聞かれました。生活防衛のために、やむを得ず室温を下げ凍えるように生活しながら、さらに「灯油が買えない」、「暖房を我慢する」、「食費を削る」など、より深刻な事態に陥る事例が明らかになりました。

要求項目は、①低所得の高齢者や障害者、ひとり親家庭等を対象に「ぬくもり助成金(福祉灯油)」事業を再開すること、②コロナ禍における生活支援の緊急措置として「ぬくもり助成金(福祉灯油)」事業を実施することです。

要望書は道東勤医協が今年の1月に行った「冬季高齢者生活実態調査」100件の結果(上記)をふまえて準備し、深刻な住民の実態を伝え制度の再開を求めました。

どこよりも寒い北見市で 署名取り組み

オホーツク勤医協では、北見市に対して署名の取り組みをしています。

内容は、「障害者・母子・高齢者・生活保護世帯等に『福祉灯油』を実施してください」です。

「どこよりも寒い北見市において、生きる上で暖房はかせません。お金がなくて暖房費を削り健康を害する市民がでないように、冬季間でも全ての市民が暖かい環境で健康で文化的な生活を送れるように、『福祉灯油』を実施してください」と訴えています。

11月中旬に署名を提出し、議会にも陳情する予定です。

北見市 住 民 名 簿

「福祉灯油」の実施を求める要請署名

要請理由
障害者・母子・高齢者・生活保護世帯等に「福祉灯油」を実施してください。

要請理由
灯油価格が昨年から急激に上昇しています。北海道経済産業局の資料では北海道の1ℓあたりの灯油の配達価格は昨年7月には98.3円でしたが、今年の7月には104.8円の増分、今年10月を越えています(2021年9月現在)。

オホーツク勤医協では毎年高齢者の冬季生活実態調査を行っています。その中で灯油代を節約するために布団から出ないように生活をする方、家の中が寒いので用事がないのに外出して暖をとる方等、寒さが厳しい北海道の冬を越すために、身を切るように生活する姿が明らかになっています。また、コロナ禍により地域の状況も深刻さを増しています。高齢者やひとり親等ではお金の減り、経済状況が悪化している事例があります。暖房費の削減が健康を害する恐れがありますので灯油代を支援していただくことをお願いします。

北海道の多くの自治体が「福祉灯油」を実施しています。どこよりも寒い北見市において、生きる上で暖房はかせません。お金がなくて暖房費を削り健康を害する市民がでないように、冬季間でも全ての市民が暖かい環境で健康で文化的な生活を送れるように、『福祉灯油』を実施してください。

氏名	住所

取り回し印
調印者 名 オホーツク勤医協事務局長

福祉灯油等の実施・対象や金額の拡充を

実施している市町村でも、対象者や金額の拡大、支給内容や方法の拡充など働きかけましょう。